

虫垂切除術を受けられる患者さんへ

患者氏名:

主治医名:

担当医名:

受持看護師名:

| 月日(日時) | / | | / | / | / ~ / | / | / |
|------------------------------------|--|--|--|--|---------|--------|--|
| 経過(病日等) | 手術当日(手術前) | 手術当日(手術後) | 手術後1日目 | 手術後2日目 | 手術3~5日目 | 手術後6日目 | 手術後7日目(退院) |
| 達成目標 | ・手術について理解し、同意している。 | ・麻酔の副作用・合併症がなく経過する(麻痺、頭痛、出血)。 ・創痛がコントロールできる。 | ・創部の腫脹や発赤がない。 ・創痛がコントロールでき歩行できる。 ・食事摂取することができる。 | ・シャワー浴ができる。 | | | ・退院後の生活について理解することができる。 |
| 治療・薬剤(点滴・内服) リハビリ | ・浣腸があります。 ・内服は別途指示があります。 ・入院前に飲んでた薬があれば、お知らせください。 手術の開始時間は()時頃です。 | ・点滴が続いてあります。抗生剤の点滴もあります。 ・痛みがある時はお知らせください。 ・痛み止めの点滴、坐薬を使用します。 | ・点滴があります。 ・点滴終了後、針を抜きます。  | | | | ・医師の診察後、許可が出れば、退院です。 |
| 処置 | ・下腹部の除毛、お臍の処置を行います。 ・血栓予防のため弾性ストッキングを履きます。 | | ・創部の観察をします。 ・歩行できれば弾性ストッキングを脱ぎます。 | | | | ・創部の観察、抜糸をします。 |
| 検査 | | | ・血液検査をします。 | ・検査がある場合は事前にお知らせします。 | | | |
| 活動・安静度 | ・()時頃から手術の準備をします。 | ・ベッド上安静となります。 | ・主治医の許可が出れば歩行できます。最初はふらつくことがあるので、看護師が付き添います。 | ・制限はありません。 | | |  |
| 食事 | | ・絶食です。水も飲めません。 ・口が渇いたら、うがいのお手伝いをします。おっしゃってください。 | ・主治医の診察後、許可が出れば、飲水、食事ができます。  | | | | |
| 清潔 | ・手術室控室にて手術着に更衣をします。 |  | ・温かいタオルで体を拭きます。 | ・主治医の許可が出れば防水テープで創部を保護し、シャワーすることができます。  | | | |
| 排泄 | ・浣腸後、排便があればお知らせください。 | ・ベッド上での排泄となります(尿が出ない時は一時的に管を入れて導尿することがあります)。 | ・歩行の許可が出たらトイレに行けます。 | | | | |
| 患者様及びご家族への説明・生活指導・リハビリ指導・栄養指導・服薬指導 | ・主治医から入院診療計画書・手術の説明をします。 ・各同意書の確認を行います。 ・手術に必要な寝衣1枚、バスタオル1枚、T字帯1枚、腹帯1枚の準備をお願いします。 ・手術中は家族のどなたかが待合室、または病室でお待ちください。 ・手術時間は前後の手術の関係上、多少変更することがありますが、その都度、お伝えします。  | | | | | | 退院後の生活について説明します。 ・創部に異常(出血、腫れ、痛みなど)を感じたり、熱が出るなどしたら、外来を受診してください。 ・なるべく下腹部に力がかからないよう心掛けてください。(手術後1か月程は、重いものを持つのを控える、また激しい運動は避けるようにして下さい)。  |

注1 病名等は、現時点で考えられるものであり、今後検査を進めていくに従って変わることがあります。

注2 入院期間については現時点で予想される期間です。

